

私たちは「フローリア美翔」が紡ぐ“人が人を思いやる気持ち”を一人ひとりに伝えていきます。

ぬくもり

— 温もりのお手伝い、お見送り —



シリーズ[つながり]

春はあけぼの。季節の変わり目に
「ぬくもり」をお届けします。

Vol.2

こころをつなぐ
「ぬくもり通信」

あ た た か い ・ し ご と ・ ひ と ・ こ こ ろ

ご相談者

いいがんにしてもらって、はや

スタッフ

なんも、なんも

ご相談者

まいがんになったがいね

スタッフ

ほんねん



丁寧に聞きします

お問合せは

お電話



0767
53-8887

メール



floria70@
topaz.ocn.ne.jp

FAX



0767
53-8890

どんなことでもお話しください(24時間お問い合わせできます)


FLORIA
BISHO
MEMORIAL PLAZA
www.floria.co.jp/

フローリア美翔 七尾
〒926-0852 七尾市小島町 6-8-1

フローリア美翔 鹿南
〒929-1721 鹿島郡中能登町井田 29-5-1

フローリア美翔 白馬
〒926-0828 七尾市白馬町 14-12

シリーズ[つながり]

春はあけぼの。季節の変わり目に「ぬくもり」をお届けします。

桜の花は周囲の待ち遠しさを尻目に、パッと咲き、惜しまれながら散ります。日本人の多くが桜に好感を覚えるのは、そんな潔さからなのでしょう。四季に合わせ、みなさまにお届けする「ぬくもり通信」。春の号は七尾市藤橋町にお店を構える「さいだ花店」さんを取材させていただきました。



「花」はひとの心に届く

花屋さんで花を買って、そのお客さんがまた誰かにその花を贈る。言葉では伝えられない、気持ちはあるけどうまく表現できない、そんな人と人との言葉を越えた関係に、花がつながり、ひとの心に届く。花には「もらった瞬間、ひとのこころを動かす」という不思議な力があると、齊田さんは静かに語ります。それは一般的なプレゼン

トというカタチで贈られる品物とは違う、その場の空気感を優しくする包んでくれる魔法のような力です。

淡い桜色に込めた想い

知り合いのおばあちゃんが亡くなられ、フローリアでの花祭壇の飾りをまかされた時のことです。齊田さん自身も良く知っている上品で優しいおばあちゃん。その最期を見送るため

に選んだのは淡いピンクが印象的な桜の花でした。喪主の方がその祭壇を見た時に、齊田さんに駆け寄り「こんな、いいがんにしてもらって、ありがとう」と言われた言葉は、今でも忘れられないと言います。花のちからを知り尽くし、お客さまの代わりに、その想いをカタチにすることができると齊田さんしか語れないエピソードのひとつです。

花を通して挑戦は続く

この道15年、毎日、花を扱う仕事ですが、一度も同じ「瞬間」はないと言われます。お客さまが望むイメージと、花の持つ個性を考え、組み合わせる。そのプロセスに同じものは一つもないということだと思えます。自分が考えうる精一杯のことをして、お客さまに感動をしていた、それが天命とさえ言い切る齊田さん。チャレンジはまだまだ続きます。

お客さまが望むイメージと、花の持つ個性を考え、組み合わせる。



さいだ花店
齊田 晃一 さいだ・こういち

どうしたらお客さまが、花を通して幸せになれるか。そのために自分達に何ができるかを常に考えています。

じりりた
自利利他の
二ころで

さいだ花店
石川県七尾市藤橋町末部42-2
TEL : 0767-53-0755 FAX : 0767-53-1077
営業時間9:00~19:00(平日) 9:00~18:00(日・祝日)